

チョウセンイタチ及びコウノトリの見分け方 ～誤認捕獲の防止について～

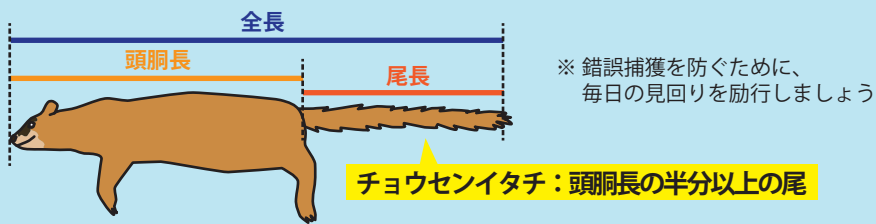


平成29年9月から、チョウセンイタチのメスが狩猟鳥獣に指定

イタチとチョウセンイタチの識別に加え、イタチのメスとチョウセンイタチのメスの識別を確実に行いましょう。

イタチとチョウセンイタチの識別のポイント

尾の長さが、体の長さ（頭胴長）の半分以上あればチョウセンイタチです。



イタチのメスとチョウセンイタチのメスの違い

イタチ **メス：捕獲不可**

- ・毛色 茶褐色から赤褐色
- ・体 小さい
メス：頭胴長 16～25cm、尾長 7～9cm
オス：頭胴長 27～37cm、尾長 12～16cm



オス：狩猟可

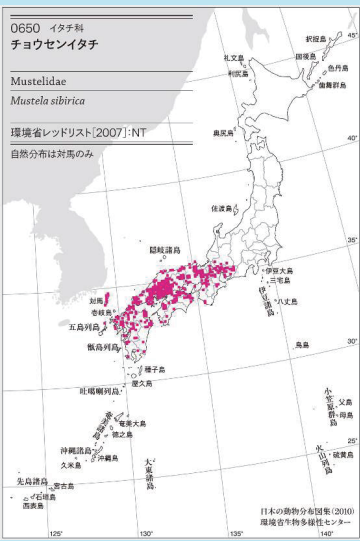
チョウセンイタチ

- ・毛色 やや褐色がかった山吹色
- ・体 大きい
メス：頭胴長 25～31cm、尾長 13～16cm
オス：頭胴長 28～39cm、尾長 16～21cm



メス：狩猟可

オス：狩猟可



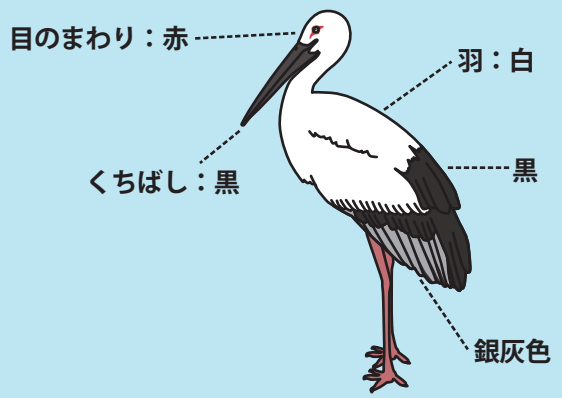
自然環境保全基礎調査 動物分布調査
日本の動物分布図集 (2010)
環境省自然環境局生物多様性センター

平成29年5月に、誤射によるコウノトリの死亡事故が発生
コウノトリは、狩猟鳥獣ではありません
天然記念物および国内希少野生動植物種であることから、特に注意が必要です



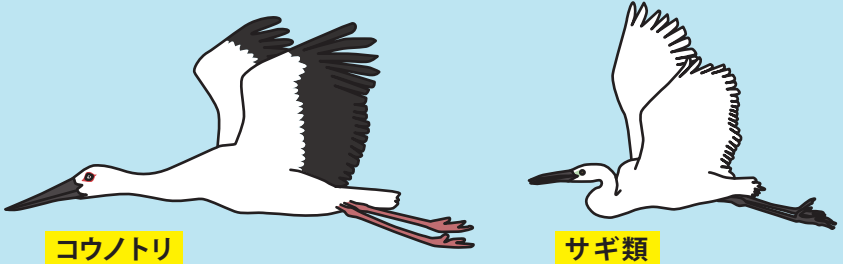
コウノトリは、兵庫県と千葉県から野外に放鳥され、全国47都道府県への飛来が確認されています（平成29年8月現在）。コウノトリと良く似た、サギ類との識別を確実に行いましょう。

コウノトリの外見の特徴



コウノトリとサギ類の飛び方の違い

コウノトリは、首はまっすぐに伸ばして飛びます。サギ類は、首をS字に曲げた状態で飛びます。



※ 狩猟鳥獣については、都道府県によっては捕獲が禁止されている他、捕獲数が制限されている場合があります。狩猟をする際には登録都道府県にご確認下さい。